

# 大分県公立学校教員育成指標(案)

| キャリアステージ            |                     | 第0ステージ   | 第1ステージ  | 第2ステージ   | 第3ステージ   | 第4ステージ  |
|---------------------|---------------------|--|---|--|--|---|
|                     |                     | 養成期  | 基礎形成期   | 発展期  | 充実・深化期   | 円熟期   |
| 資質・能力               |                     | 教育に対する知見を深め、求められる資質・能力の基盤を形成する<br>※求められる教職員像       | 採用から早い時期に、教員としての幅広い視野と能力の伸張を図る                              | 基礎形成期の多様な経験をもとに、中堅教員として各種の分掌主任等を経験することなどで一層の能力伸張を図る                        | 発展期での経験をもとに、管理分野や教科指導等の専門分野の複線化も視野に入れ、より一層の能力開発を図る                         | 〇リーダーとして「学校マネジメント(目標達成マネジメント及び組織マネジメント)」を推進する<br>〇エキスパート教員として学校経営をサポートする                  |
| 教職としての素養            | 社会人に求められる基礎的な能力     | 高い倫理観を有するとともに、法令を遵守することの重要性を理解することができる。            | 高い倫理観に基づき、法令を遵守した教育活動を展開することができる。                           | 学級・学年事務の正確・丁寧な処理ができる。  | 学級・学年事務の正確・丁寧な処理ができる。  | 学校事務の処理ができ職員の事務について点検できる。   |
|                     | 倫理観・法令遵守            | 高い倫理観を有するとともに、法令を遵守することの重要性を理解することができる。            | 高い倫理観に基づき、法令を遵守した教育活動を展開することができる。                           | 学級・学年事務の正確・丁寧な処理ができる。  | 学級・学年事務の正確・丁寧な処理ができる。  | 学校事務の処理ができ職員の事務について点検できる。   |
|                     | 事務処理能力              | 学校事務の内容について理解することができる。                             | 学級事務の正確・丁寧な処理ができる。  | 学級・学年事務の正確・丁寧な処理ができる。  | 学級・学年事務の正確・丁寧な処理ができる。  | 学校事務の処理ができ職員の事務について点検できる。   |
| 教育公務員の使命と責任         | コミュニケーション能力         | 状況に応じて、相手が理解できるように自分の考えを伝えたり、相手の話を丁寧に聴いたりすることができる。 | 関係者との連絡調整を適切に行い、職務を円滑に遂行できる。                                | 組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明することができる。同時に、関係者の協力が得られるよう相手の意見も踏まえながら調整を図ることができる。 | 組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明することができる。同時に、関係者の協力が得られるよう相手の意見も踏まえながら調整を図ることができる。 | 組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明することができる。同時に、関係者の協力が得られるよう相手の意見も踏まえながら調整を図ることができる。                |
|                     | 使命感と熱意              | 教育公務員の崇高な使命を理解できるとともに、自ら学び続ける意欲及び研究能力を有している。       | 教育公務員としての自覚を持ち、組織の一員としての行動ができる。同時に、専門性を高めるために自ら学び続けることができる。 | 教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、分掌主任、学年主任等として同僚へ助言をすることができる。                    | 教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、学校マネジメントの中核を担う教員として同僚への指導助言をすることができる。           | 教育公務員としての崇高な使命や自ら学び続けることについて、全校的視座に立った指導をすることができる。  |
|                     | 授業構想力               | 学習指導要領を理解するとともに、育成を目指す資質・能力を明確にした授業のイメージをもつことができる。 | 学習指導要領に基づき、育成を目指す資質・能力を明確にした授業の指導計画の適切な実施ができる。              | 学習指導要領及び自校の指導方針に基づき、育成を目指す資質・能力を明確にした授業の指導計画の適切な実施ができる。                    | 学習指導要領及び自校の指導方針に基づき、育成を目指す資質・能力を明確にした授業の指導計画を立案し、同僚へ指導助言ができる。              | 学習指導要領に基づき、育成を目指す資質・能力を明確にした授業の視点で、自校や地域の特色に応じたカリキュラム編成ができる。                              |
| 学習指導と評価の力           | 授業展開力               | 授業展開に必要な基礎的なスキルを獲得している。                            | 基礎的なスキルを生かした授業展開ができる。                                       | 児童生徒の実態に応じた授業展開ができる。   | 児童生徒の実態に応じた授業展開と同僚への指導助言ができる。  | カリキュラム及び授業展開や授業改善への指導助言ができる。  |
|                     | 授業評価と改善             | 学習評価の意義と方法について理解することができる。                          | 一人一人の学習状況の把握と適切な指導ができる。                                     | 適切な授業評価に基づく授業改善ができる。   | 適切な授業評価に基づく授業改善を同僚に指導助言ができる。   | 自校の取組の評価とカリキュラムの改善ができる。   |
|                     | 児童生徒理解              | 児童生徒指導の意義と重要性を理解することができる。                          | 学級の児童生徒を取り巻く環境を理解し、児童生徒一人一人に向き合うことができる。                     | 学年の児童生徒を取り巻く環境を理解し、児童生徒一人一人に向き合うことができる。                                    | 学校の児童生徒を取り巻く環境を理解し、学校全体に発信することができる。  | 学校の児童生徒を取り巻く環境について、教職員相互の理解を促進することができる。   |
| 教職の実践               | 児童生徒指導と集団づくりの力      | 児童生徒指導   | 個や集団を指導するスキルを理解することができる。                                    | 保護者や校内組織と連携して、個に応じた指導ができる。   | 関係機関等と連携した学年全体の指導ができる。   | 関係機関等と連携した学校全体の指導や同僚への指導助言ができる。   |
|                     | 組織としての学校の理解と学校経営    | 組織としての学校や校務分掌を理解するとともに、学級担任の役割と職務内容を理解することができる。    | 学校教育目標を理解した上で学級経営及び教科経営の方針を策定し、実践することができる。                  | 分掌主任、学年主任として、「芯の通った学校組織」を意識した学校経営や教科経営を積極的に推進することができる。                     | 「芯の通った学校組織」を意識して、PDCAサイクルの進行管理を行うとともに、授業改善や教育課程改善の充実に向け、同僚への指導助言ができる。      | ・「芯の通った学校組織」の活用推進に向け、学校経営についてのビジョンの策定及びプランの構築ができる。<br>・エキスパート教員としてビジョンの策定やプランの構築への参画ができる。 |
|                     | 組織としての学校を支えるマネジメント力 | 人材育成   | 学び続ける教員の重要性や職員の協働性について理解することができる。                           | 組織の一員として、役割を自覚し、教職員と協働した教育活動の展開ができる。                                       | 分掌主任、学年主任として、課題を共有できる環境作りをすることができる。  | 学校マネジメントの中核を担う教員として、課題を共有できる環境作りと同僚の積極的支援ができる。  |
| 組織としての学校を支えるマネジメント力 | 危機管理                | 危機管理の重要性及び危機を察知した際の行動を理解することができる。                  | 安全に配慮した教室環境等の整備と、危機を察知した際の迅速な連絡ができる。                        | 危機を予測した未然防止の取組と、危機を察知した際の迅速な連絡ができる。  | 危機を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応ができる。  | 危機の未然防止のための学校環境の抜本的改善及び危機の再発防止の推進ができる。  |
|                     | 家庭、地域との連携           | ボランティア活動等を通じて、家庭や地域との連携の重要性を理解することができる。            | 家庭、地域と積極的に関わり、連携・協働した対応ができる。                                | 家庭、地域、関係機関と積極的に関わり、連携・協働した対応ができる。  | 家庭、地域、関係機関との連携・協働のネットワークの確立ができる。   | 「地域とともにある学校」への転換と「協育」ネットワークの活用推進を図ることができる。  |

## ※求められる教職員像

|  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>専門的知識をもち、実践的指導力のある人</li> </ul>      | <ul style="list-style-type: none"> <li>教科等に関する専門的知識</li> <li>学習指導や生徒指導等に関する実践的指導力</li> </ul>                                |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>使命感にあふれ、高い倫理観と豊かな人間性をもつ人</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>強い責任感や思いやりの心</li> <li>教育公務員としてのより高度な規範意識</li> <li>円滑に教育活動を進めることができる対人関係能力</li> </ul> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>柔軟性と創造力をそなえ、未知の課題に立ち向かう人</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>広い視野、柔軟な発想、企画力</li> <li>困難なときにこそ常に創造力を発揮し、新しい課題に果敢に取り組む姿勢</li> </ul>                 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>学校組織の一員として考え行動する人</li> </ul>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>学校組織の一員として考え行動する姿勢</li> <li>校長のリーダーシップのもと、教育課題の解決に組織として取り組む姿勢</li> </ul>             |